

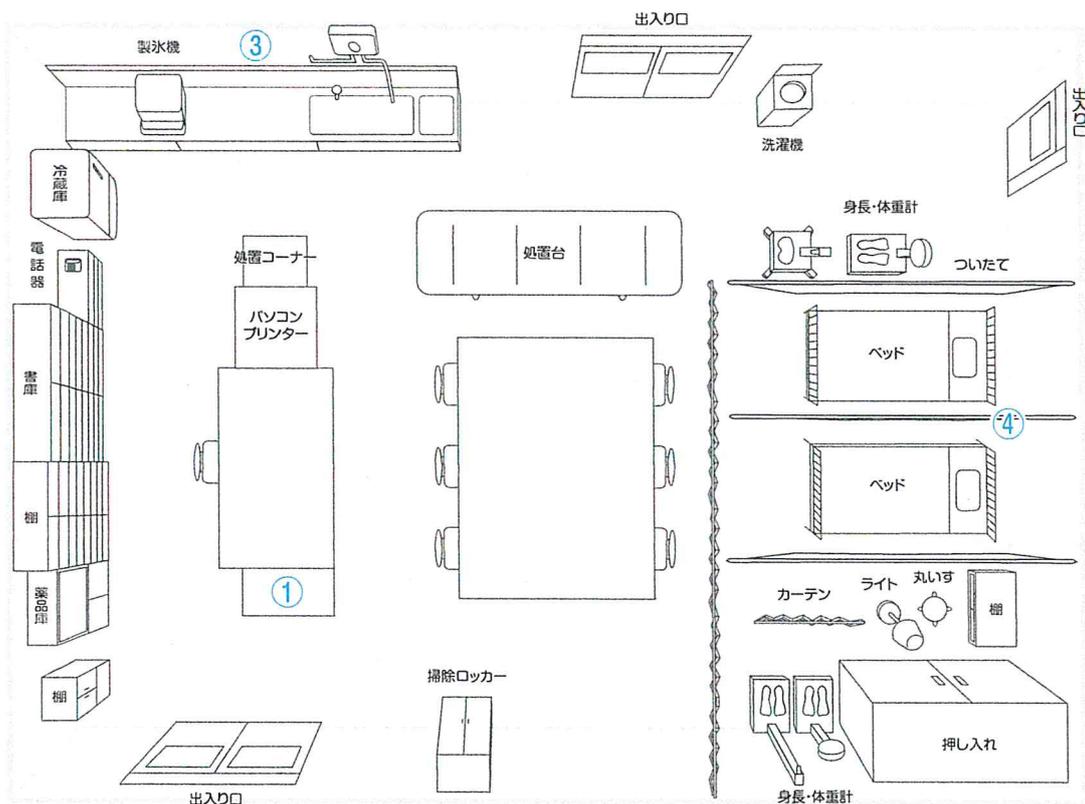
わたしの保健室

My infirmary of school

埼玉県川口市立岸川中学校 養護教諭 鈴木直美

本校は生徒数413人、普通学級11学級、特別支援学級4学級の中学校です。本校の教育目標は「生徒が生き生きと輝き、地域、保護者に信頼される学校」です。生徒は明るく穏やかで、部活動や地域のボランティア活動などに積極的に参加しています。

保健室は1階で、校庭からも玄関からも入りやすい位置にあり毎日多数の生徒が来室します。「保健室に行くとホッとする」「保健室に行くと体や心が元気になる!」癒やしや活力を与えられる保健室を目指しています。



廊下側出入口から



校庭側出入口から

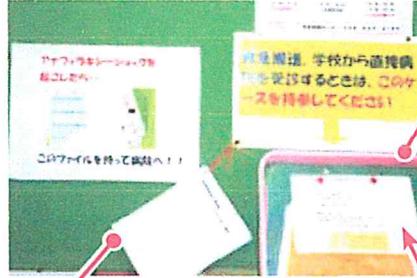
① 救急セット

保健室の外から見えるように入
口付近に救急セットを置いています。



② 緊急時対応マニュアル

エピペンを処方されている生徒の情報、エピペンの使用方法、搬送
する際の連絡先・記録用紙などをまとめて配置しています。

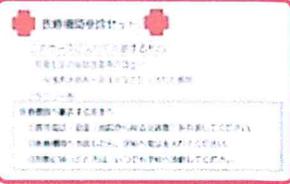


この中に持っているもの

- ①アナフィラキシーショック
対応マニュアル
- ②学校生活管理指導表
- ③保護者緊急連絡先
- ④発症経過の記録用紙
このまま持ち出せます
生徒数413人12クラス

医療機関受診連絡票

ここから1枚抜き取る→
必要な情報記入→コピー→
管理職・関係職員に渡す
情報を共有するために使用



③ ショック症状の判断基準

『ショック症状の判断基準』『救急車の呼び方』を
保健室内で校庭からも見える位置に表示しています。



ガラス越しに、校庭からも見えます。

ショック症状判断基準

- 蒼白な皮膚
- 冷感
- 虚脱 (意識低下)
- 脈拍が弱い
- 呼吸が速く早い

冷感

皮膚を触ってみて、しっとり
ひんやりしていたら、血圧が
低下しています。

蒼白な皮膚

唇色・顔の色・目の色も蒼白
唇は白く、または紫
蒼白の時
・寝がせる
・足を挙げる
・保温する
・意識と呼吸が
なければ心肺蘇生

虚脱

意識がさかると成立してい
ますか？
今、起きている状態を、
で説明できますか？
意識がさかっても説明できない
今の状況がわからない
救急車要請

脈拍が弱い

脈拍が弱い、蒼白
意識低下
救急車要請

呼吸が速く早い

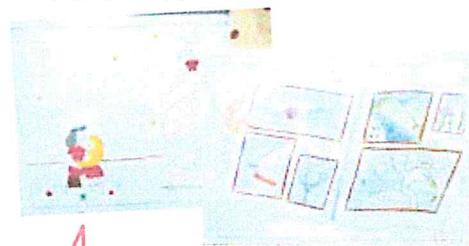
同じように呼吸をしてみま
よう、言ったら異常呼吸で
異常呼吸・
脈拍が弱い・蒼白
意識低下
救急車要請

救急車の呼び方

119番通報！
救急です
119番通報の時の
119番通報の時の
119番通報の時の
119番通報の時の

④ 休養コーナー

ベッドコーナーある掲示板は癒やしのスペースになるように心がけています。保健室の隣にある相談室に登
校している生徒が描いたイラストなどを飾り、気持ちが和らぐように工夫しています。



コミュニケーションが苦手な生徒が
自分の気持ちをイラストや塗り絵で、
表現することもあります。

アイデアを
生かした

掲示板

Bulletin board that was taking advantage of the day

埼玉県川口市立岸川中学校 養護教諭 鈴木直美

健康観察

毎朝、教室で健康観察を行います。限終了後の休み時間までに保健委員が届けます。

生徒が主体的に健康観察を行えるように『健康観察の目的』を掲示しています。



トイレ点検

本校の教室棟のトイレは、全てのトイレがかわいらしく装飾されています。明るく清潔感があり、快適なトイレです。

このトイレ環境を保持するために、毎週月曜日に保健委員がトイレ点検を行っています。



